



# 青き楓

島高だより  
令和3年5月号  
（通巻第182号）  
長崎県立島原高等学校  
編集：研修広報部

## 校長室から

### 『思いやりの心』 校長 岩橋 順弘

大学の授業で、ウシの眼球の解剖を行ったことがある。ウシの瞳孔はヒトと違って、横長の長方形だったことには驚いた。ヤギやウマなどの有蹄類は、そのような瞳孔を持っているらしい。また、その時に「ウシにはどのような色や景色が見えて、何を思っているのだろうか？」という素朴な疑問について友人と話をしたことを思い出す。

ところで、人はどうだろう。事象や光景を見たときに、見えている景色は同じでも、人によってそれぞれに感じ方や考え方の違いがあるはずである。それは、これまで育ってきた環境や経験、価値観の違いであり、その人の本心を知ることは難しい。ましてや年齢や国が違えばなおさらである。しかし、その時の状況や様子などから相手の心情や考えを察することは可能であると思う。相手に思いを巡らせ、相手の立場に立った言動ができる人でありたい。

最近では、コロナ禍での誹謗中傷や個人を攻撃するSNSの投稿など、自分の価値観や正義感から自分の主義・主張だけを声高に唱える人が多いと感じる。匿名性が高いことも要因にあると思うが、君たちにはどのような状況でも、他の人の気持ちを慮り、行動できる心豊かな人になってもらいたい。高校時代の多感な時期だからこそ、多くのことを学び、経験を積んで人間力を高めて欲しいと思う。

## 職員室から

### 令和3年度（第73回）長崎県高等学校総合体育大会

教頭 喜多 龍昭

高総体が迫ってきました。これまでかけてきた時間や磨いた技、誓い合った仲間たちとの思いを胸に、その成果を発揮する舞台です。また、高総体は、県下の高校生アスリートが一堂に会し、力、技、心を競うことで健康にして明朗な精神を養い、体育・スポーツの振興と競技力の向上や学校同士の親善を図る県内最大のスポーツの祭典です。

「想いを、夢をぶつける！待望のこの舞台で今」がスローガンです。本校からは、11競技208名（ラグビー部を含む）の選手が出場し、27名の先生方が引率します。

スポーツの力は、人と人のつながりです。ともに笑い、助け合い、仲間とともに夢をめざし、勇気やパワーを分かち合う。それが自分に自信を持つ力を与えます。

3年生にとっては、最後の高総体になります。試合に出る人、出れない人がいるかもしれませんが、3年間「チーム島高」として頑張った価値は皆同じです。「自分は絶対やれる」という強い気持ちを持って、最後の最後まで自分たちの力を出し切ってください。

そして、コロナ禍の中、高総体の開催に向けてご苦労していただいている関係者の皆様への感謝の気持ちと運動部以外の生徒、先生方、保護者の皆様、地域の方々が一生涯懸命応援していることも忘れないでください。「勝つぞ！ 島高」

## 第1学年より

第1学年主任 村上 嘉則

令和3年、第1学年は生徒176名、教員17名でスタートしました。今年のテーマは『時を守り 場を清め 礼を正す』です。5分前行動の実践や学習習慣の定着、清掃活動の徹底、挨拶の励行など島高生としての基礎基本を指導していきます。さて皆さんを取り巻く状況は新型コロナウイルス感染症への対応など先行きが不透明な状況にあります。これまで先輩たちが成功してきたパターンに自分を当てはめるだけではなかなか成功は望めません。そんな「正解」というものが定まらない時代だからこそ、自ら課題を見つけて、その都度最適な解決策を見つける努力＝自ら考え、行動する姿勢こそが、これからの時代をたくましく生き抜くうえで大切になると思います。将来、社会人として立派に自立していけるように、その基礎を1年間かけてしっかりと身に付けていきましょう。

## 第2学年より

第2学年主任 植松 耕平

75回生も2年生となりました。学校生活の様々な場面で中心となつての活躍を期待しています。そんな2学年では、総合的な探究の時間（青楓の時間）を利用して「探究活動」を行います。具体的には、生徒たちは希望に応じて「地域創生」「ビジネスプラングランプリ」「模擬裁判選手権」「課題研究」の中から1つの分野を選択し、探究を深めていきます。4月に早速、島原市役所と日本政策金融公庫の方を招いて出前講座を実施しました。日頃の机上の学習とは異なる探究活動に、どんな姿勢で取り組んでくれるのか楽しみにしながらサポートしていきたいと思っています。



## 第3学年より

第3学年主任 松永 俊

数々の荒波を乗り越えてきた74回生もいよいよ3年生となりました。世の中はコロナ禍の嵐がいまだに収まる気配もなく吹き荒れていますが、今年度は進路実現に向けて学年一丸となって立ち向かっていきたいと思っています。令和3年度は「OneTeam」「Grit～やり抜く力～」の二つを学年スローガンとしました。これまでの学年目標である「凡事徹底」（1年次）「全身全霊」（2年次）の理念を引き継ぎつつ、互いを支え合いながら第一志望の合格までがんばりぬいてほしいと思います。また、自分のことだけでなく、伝統ある島原高校の最上級生として下級生や地域の人たちのことを常に考えた振る舞いができるようになっていってくれることも期待します。

## 6月の主な行事予定

- |  |                                  |
|--|----------------------------------|
| 2日(水) 高総体壮行会   | 17日(木) 生徒会立会演説・選挙(LHR)           |
| 5日(土) 高総体(-6/8)  | 19日(土) 県下一斉模擬試験(3年)              |
| 10日(木) 高総体報告会・表彰伝達式  | 21日(月) 期末考査時間割発表<br>部活動休止(-6/30) |
| 11日(金) 進路講演会(3年)   | 23日(水) 防災避難訓練                    |
| 12日(土) 進研マーク模試(3年)(-6/13)<br>土曜講座(1・2年)<br>学年PTA・学級PTA(1年) | 28日(月) 期末考査(-7/1)                |
| 14日(月) 3年生放課後補習開始  |                                  |

